



ダッシュ

NPO法人目黒体育協会会報 発行編集／NPO法人目黒体育協会
発行日／平成30年1月31日

『みんなで作ろう体育協会 生きがいと健康の輪』

NPO 法人目黒体育協会 スローガン

『新年の挨拶』

NPO法人目黒体育協会

会長 藤岡 直彦



新年おめでとうございます。

今年はおかげさまで目黒体育協会の創立70周年を迎えることとなりました。人間という古稀の歳に当たります。発足当初はわずか5団体の組織が、今では39団体にまで成長してまいりました。理事会では、記念誌を発行することが決まりました。皆様のご協力を宜しくお願い致します。

この節目の年に私共体育協会では、これまでの先人達が幾多の難関を、スポーツに対する情熱と創意を以て乗り越え、歩んでこられたことを思い、襟を正し、新たな気持ちで体協の発展に尽くして参る所存でございます。

さて、中央体育館はオリンピック・パラリンピック開催に併せて、全面改築工事が実施されます。工事中事務所は南部地区サービスマン事務所の5階を、指定管理者と一緒に使用することになっていきます。ご迷惑をおかけしますが、改築後の体育館を夢見て、しばらくの我慢をお願いいたします。

その間体協としても各団体と協力し、これまで同様大会運営や関連イベントがスムーズに行われるよう努めてまいります。



『年頭の挨拶』

目黒区長 青木 英二



明けましておめでとうございます。

目黒体育協会の皆様には、目黒区体育祭をはじめ、各種スポーツ行事へのご協力、スポーツを通じた区民の健康づくりや青少年の健全育成、さらには中央体育館や砵球技場の指定管理業務など、目黒区におけるスポーツ振興の中心的役割を担っていただいております。皆様へのスポーツ振興への熱意と日々のご努力に深く敬意を表し、御礼申し上げます。

さて、2020年には、いよいよ東京でオリンピック・パラリンピック競技大会が開催されます。世界のトップアスリートを間近に見ることは貴重な機会となり、スポーツの素晴らしさを感じることが出来ます。

この機運醸成の一環として、「第2回目黒シティラン」を昨年11月に開催しました。目黒体育協会をはじめ、地域の多くの方々にご協力いただき、3000人以上のランナーが都心のメインストリート駆け抜けることができました。

今年も、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会開催に向けた機運醸成事業や、スポーツを通じた健康の保持増進を図ってまいります。

結びになりますが、目黒体育協会の皆様にはご自身の健康にも十分にご留意いただき、今後ともご支援、ご協力を賜りますよう、よろしく申し上げます。



◆ 80チームが加盟し、4クラスに分け大会を開催しています。皆様太陽の下で野球をしましょう！

軟式野球連盟理事長 田村 嘉健

◆ 年間三回の区民大会へ参加者を増やす事を重点に考え努力する。強い選手育成も注力す。

陸上競技協会会長 高祖 勝市

◆ 五輪機運の高まる中で幅広く門戸を開き、柔道の更なる普及に貢献したいと思えます。

柔道連盟会長 市島 大二郎

◆ 自分はどう向き合ったか、その過程に満足が溜まったストレス発散どうぞ。

釣魚連合会会長 大島 巖

◆ 相撲道の精神をわんぱく相撲で指導し、青少年の健全なる育成を目指していきます。

相撲連盟理事長 石塚 友宏

正
宜しく
します



◆ 今年こそは都民大会に於いて、男子・女子とも上位入賞を目指します。

ソフトテニス連盟会長 石原 実

◆ 「戊戌」年に因み先人の培った伝統文化の更なる進展を図るため、剣道の普及発展に努めます。

剣道連盟会長 塚越 美智子

◆ 卓球は幼児から高齢者まで楽しめるスポーツです。今年はジュニアの育成に力を入れます。

卓球連盟会長 中野 恵司

◆ 謹賀新年 永寿嘉福 射裡観徳 破邪顕正
改修工事 安全祈願 健康第一 食欲旺盛

弓道連盟会長 塩川 和典

◆ 安全で楽しいスキーの普及振興を図り、技術及び体力の向上を目指します。

スキー連盟会長 大信田 雅伸

◆ 30年は、ジュニアのバドミントン育成に各館と共に取り組んでいこうと思っております。

バドミントン協会会長 兒嶋 昇

◆ 今年も事故を起こさぬよう、都民大会、区民大会等で活躍していきたいと思えます。

クレー射撃連盟会長 谷川 宏治

◆ 本年も空手道を通じ、区民の皆様の心身の健康を目指して全力で活動します。

空手道連盟会長 近藤 彰郎

◆ 目黒区の生涯教育の一環として、アーチェリーの普及と発展に本年も尽力します。

アーチェリー協会会長 森原 誠至

◆ 砧グラウンドが冠水しないよう、役員一同頑張つてまいります？！

サッカー協会会長 平岡 正太郎

◆ 小学生よりシニアまで幅広い活動をしています。皆様の参加をお待ちしています。

バレーボール連盟会長 松岡 一二三

◆ 明るく元気に上を向いて進もう。基本に忠実に切磋琢磨、ジュニアの拡大努力。

ライフル射撃協会会長 安藤 銚一

◆ 連盟目標「区民皆泳」と健康寿命百歳を目指して水と仲良くしましょう。教室参加を！

水泳連盟会長 杉浦 重子

◆ 今年も事故無く、怪我無く、バスケットボールを連盟全チームで追いかけます。

バスケットボール連盟会長 森田 良治

賀

本年も
お願い



◆ 健やかなところからだを育み、豊かな人間関係をつくり、人と人との架け橋になります。

少林寺拳法協会会長 宮坂 講治

◆ 試合が無く勝敗もない合気道の魅力を、多くの方に広めていきたいと考えております。

合気道連盟会長 阿部 修

◆ 日本の伝統「武道」争心あるべからず。心常に
和平なるを要す。「格技」一対一で格闘する競技。

なぎなた連盟会長 石橋 佳子

◆ ジュニアからシニアに至るまで更なるテニスの普及を図る。都大会の上位入賞を目指す

テニス協会会長 堀内 謙治

◆ 東京オリンピック種目に復活したので、野球場で仲間との繋がりと健康とで頑張ります。

ソフトボール連盟会長 白子 君代

◆ 本年は「動きの質を高める」ことをテーマに
みんなで楽しく動き、体操の輪を広げたい。

音楽体操協会会長 湯澤 きよみ

◆ ゲートボール協会も積極的に東京大会に挑戦
しいつか金星をと、夢で終らせずがんばります。

ゲートボール協会会長 小川 安弘

◆ 今年は戌年、安産のシンボルです。新しい何かを産み出せる意義ある年を目指し進みます。

トリム体操連盟会長 木村 洋子

◆ 本年もスポーツを通じ青少年の心と体の健全育成を目的に活動いたします。

スポーツ少年団本部長 深井 利彦

◆ レースは勿論、開催各地への旅も練習も、
アクアスロン大会運営も楽しんじやいます。

トライアスロン連合会長 小出 淳誠

◆ 目黒区で誕生して25年経ちました。今年も
皆さんと共にミニバレーを楽しみましょう。

ミニバレー協会会長 杉本 幸二

◆ 老若男女、共に体を動かせる運動はラジオ体操以外なし。「区民の健康はラジオ体操から」

ラジオ体操連盟会長 有野 滋

◆ 目黒区GGの普及発展を図り生涯スポーツに
寄与し、交歓大会で親睦を深めてまいります。

グラウンド・ゴルフ連盟会長 中谷 幸男

◆ お子様からご高齢者、更には障害をお持ちの方、皆で楽しみましょう。ティーボール。

ティーボール連盟会長 丸山 恭市

◆ 若年選手の育成強化と小学生の積極的勧誘を行い、選手層の裾野拡大に努力する。

フェンシング協会会長 横山 勲

◆ ダンディーにそしてエレガントに！健康で楽しい日々を送れるダンスの効用をより広める。

ダンス連盟会長 本橋 健明

◆ 春・秋の公式戦やコンペ、ジュニア・シニア
レッスンなど今年も開催する予定です。

ゴルフ連盟理事長 栗山 芳士

◆ 年頭にあたり今年公の場でのバトン演技が
広がる機会に恵まれることを願っています

バトン協会会長 木村 洋子

◆ 都内各地区教員とスポーツゲームをしています。
チームワークの良さが目黒の強みです。

小学校体育連盟会長 若林 研司

◆ 東京都教育委員会の施策である「オリ・パラ
教育」・「体力向上」を推進します。

中学校体育連盟会長 金子 弘樹

第2回 目黒シティラン ～健康マラソン大会～

ボランティアとして参加して

11月26日、今年もシティランのボランティアとして、体協からは各会場周辺及び会場内の案内、開閉会式の補助、荷物預かりやランナーの誘導、計測タグの回収、記録証発行、各関門での給水、また歩道橋では多いところで100回を超える自転車運び等様々な大会の裏方としてお手伝いしました。

◆ 私達は夫婦揃って、スタートとゴールの誘導のボランティアに参加しました。スタートはA,B,Cの3ブロックに分かれて時間差スタートです。妻はCブロックの入口プラカード持ち、私はAブロックとBブロックを区切るロープ持ち担当です。良い位置取りをしたい参加者が30分前からスタート場所に並び始めました。季節はまだ初冬ですが早朝ということもあり、防寒対策した私も寒く感じられましたが、マラソンで薄着の参加者はとても寒そうに見えました。



「道を作って
スタートの誘導」

スターターは元巨人軍監督の原辰徳さん。元気な笑顔で選手を励ましながら号砲を鳴らしました。思い思いの姿の参加者が、スタートラインを通り過ぎていきました。30分ほどすると1位の人がゴールしました。そこからは長い長い人の波がゴールへと続きます。私達は、参加者がゴール後スムーズに所定の場所に移動できるように、並んで誘導路を作りました。スタート前は凍えたように見えた参加者達のゴール後の全身から滴る汗が印象的でした。

目黒区でマラソン大会が開催されたとは聞いていましたが、これほど大規模に行われているとは思っていませんでした。スタート・ゴールの目黒区役所へは徒歩で向かいましたが、途中の沿

道には誘導用のパイロンなどの必要な機材が道端に置かれ、すれ違う他のボランティアの人達の多さに驚かされました。大きなスポーツイベントにボランティアとして参加し、ちょっと違った一面を見ることができ、良い経験になりました。



「ゴールした選手にお疲れ様！
と飲み物を渡しながらか誘導」

目黒区アーチェリー協会 高橋 幸三

◆ 第2回目黒シティランボランティアを、ソフトボール連盟の方々と御一緒に、第一給水所を担当させて頂きました。昨年と同じ場所・同じメンバーでしたので、準備から、呼吸の合った作業が出来ました。

準備最終段階では、机の上に並べたコップを、ランナーが取りやすいように間を大きく空けたり、ペアを組んだスタッフで、コップが足りなくならないように並べたりしました。たくさんのランナーからは「ありがとう」「すみません」の言葉を頂きました。

当日は晴天に恵まれ、私達も楽しく無事故で作業する事が出来ました。少しでもシティラン運営のお役にたてるよう、来年も喜んでボランティアをお引き受けしたいと思います。ありがとうございました。

目黒区ティーボール連盟 前澤 芳雄



「選手の荷物を
預かります」

「ゲストランナーも
スタート管理します」



「記録証発行の
準備中です」

「ゴールした選手の
計測タグを外します」



「入賞した選手に
賞品を渡します」